2025年8月7日

各　位

上場会社名　株式会社レゾナック・ホールディングス
コード番号　4004 東証プライム市場
代表者名　代表取締役社長　髙橋　秀仁
問合せ先　IR部長　藤崎　一彦
https://www.resonac.com/jp/inquiry

上期連結業績予想と実績との差異に関するお知らせ

当社は、2025年２月13日に公表した2025年12月期　第２四半期連結業績予想と本日公表の実績に差異が生じましたことをお知らせいたします。なお、同日公表した2025年12月期　通期連結業績予想に変更はございません。

記

１．2025年12月期 第２四半期（中間期）連結業績　（2025年１月１日～2025年６月30日）

	売上収益	コア営業利益	営業利益	中間利益	親会社の所有者に帰属する中間利益	基本的１株当たり中間利益
前回発表予想(A) （2025年２月13日発表）	百万円 676,000	百万円 28,000	百万円 16,000	百万円 5,500	百万円 5,400	円　銭 29.88
実績(B)	642,054	34,598	32,611	19,920	19,654	108.71
増減額(B)－(A)	△33,946	6,598	16,611	14,420	14,254	
増減率(%)	△5.0%	23.6%	103.8%	262.2%	264.0%	
ご参考 前期第２四半期実績 （2024年12月期第２四半期）	669,543	33,162	49,696	45,248	45,259	250.29

２．業績予想と実績との差異の理由

当第２四半期（中間期）の連結業績は、主にナフサ価格の下落を受けたクラサスケミカルセグメントの減収を受けて売上収益が予想を下回った一方、半導体・電子材料の需要好調等により、コア営業利益は予想を上回りました。営業利益は、コア営業利益の増益に加えて、非経常項目の発生が下期にずれこんだことによって、予想を上回りました。中間利益は、営業利益の増益に加えて、持分法投資損益が予想比で改善したことにより、法人所得税費用の増加を踏まえても予想を上回りました。

以　上

注．本資料に掲載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。なお、法令に定めのある場合を除き、当社はこれらの将来予測に基づく記述を更新する義務を負いません。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。業績に影響を与える要素には、世界的な政治情勢、経済情勢、規制の強化、製品の需要動向及び市況、為替レートなどが含まれますが、これらに限定されるものではありません。